類を見ない AI 活用時代の
新たなリーダー育成のカタチ！

【ネクストリーダー育成ワークショップ】

「人間主体の AI 実活用による価値づくりと強い事業づくり」

2025 年度参加募集プログラム

AI の活用を想定した**新しい思考プロセス**と**実践スキルの習得**により、**生産性向上／既存事業の強化／新製品・サービス創出**を牽引する新たなリーダーを育てる**類を見ない先駆的なプログラム**です。
ビジネスの意思決定のスピードを飛躍的に高めて、変化に俊敏に対応できるリーダーを育成します。
＊AI の使用法のみを学ぶ講座ではありません。

ビジネスの競争環境は AI の普及により大きく変化していますが、AI 活用を成果に繋げることは容易ではありません。
これからは、既存事業の強化／生産性向上／新製品・サービス創出／意思決定の迅速化と高度化を、AI を活用しつつ牽引できるリーダーが求められます。

本プログラムでは、**AI** を単なるツールではなく**「知的パートナー」**として活用する、AI 活用時代のリーダーに求められる戦略的思考と実践スキルを習得できます。

【本プログラムがもたらす効果】

８回のワークショップを通じて習得可能！

1. **AI の強みと人間の創造力の融合**：AI と人の強みを融合し、価値を最大限引き出すスキルを習得できます。
2. **「問いを立てる力」、「情報を目利きする力」、「質の高い仮説を立てる力」**の**３つのスキル**を身につけられます。
3. **短時間で仮説を構築**：**実務家講師の講義**と、**AI も活用した他流試合の組合せ**でソリューションやビジネスのアイデア創出を繰り返し行うことで、短時間で仮説構築できるようになります。

【受講対象者】

- **技術系の方**（開発・研究・設計・製造・技術企画など）
- **事業系の方**（事業開発・研究開発・マーケティング・経営企画・営業など）

＊主任、係長、課長クラスが多いですが、ご関心ある方は役職・年齢に関係なく歓迎します。

【ワークショップの基本的な進め方】

実務家の講義　**実務家からビジネス最前線の知識を得る**
・テクノロジー活用による価値づくりや事業づくりの最新トレンドを学ぶ
・業界の第一線で活躍する講師陣による、実践的かつ専門的な知識を習得

グループワーク前半:　**洞察を得て質の高い仮説を素早く立てる**
・市場動向や顧客ニーズに関する情報を AI も適宜活用して短時間で収集・分析
・得られた洞察から複数の仮説を考え、グループで評価し、有望なアイデアを選別
・選ばれたアイデアを深掘りし、具体的なビジネスのモデルやスキームを作成

グループワーク後半:　**AI の強みと人間の創造性を融合して価値を最大化**
・グループワーク前半で得た仮説/洞察に、アイデア/意見/知識を掛け合わせてブラッシュアップ
・業界特有の課題や環境をふまえ、AI の提案を実ビジネスに適応させる戦略を立案
・AI と人間の強みを組み合わせた革新的なソリューションアイデアを創出

プログラム（８回シリーズ）

ＡＩ活用時代のリーダーと事業推進	**1回**［8月8日］	**「AI 活用時代のリーダーに求められるスキルとは？ ～人と AI の協働で価値を生みだす！～」** **黒田　聡**　(株)情報システムエンジニアリング　代表取締役社長、大阪大学大学院工学研究科、医学系研究科、大阪大学健康スポーツ科学教育研究環、京都大学大学院医学研究科の実務家教員 （概要）これからのリーダーは AI と協働する組織を率いてどのように価値を生み出していくのか。AI 活用時代に求められるスキルと感性、陥りがちな失敗、コミュニケーションの勘所について事例を交えながら解説します。 **「AI 活用で実現する事業/業務の革新」** **長谷川 大貴**　(株)ハイパーデジタルツイン　COO、Proto Play　代表 （概要）AI、データ分析、生成 AI の導入などに関心はあるものの「AI の活用場面がわからない」、「費用対効果の出し方がわからない」、「データは蓄積しているがマネタイズに繋がらない」等の課題を抱える組織は少なくありません。講師の実績をもとに、モノづくりや新規事業に AI とデータを活かす方法と勘所を学びます。 **意見交換会（講師を交えショートセッション・意見交換・ネットワーキング）**
強い事業づくり／ビジネス変革	**2回**［8月25日］	**「『競争有意』の時代を生き抜く、事業領域とビジネスモデルの探り方」** **～自社の事業をより強いビジネスに再発明する～** **齋地　健太**　PwC コンサルティング合同会社　ストラテジーコンサルティング　シニアマネージャー （概要）変化の激しい時代を生き抜く「ビジネスモデルの“再発明”」の手法を解説します。未来を予測しながら新しい価値を創造してトップラインを引き上げるための事業領域の捉え方、ビジネスの作り方のポイントを学びます。 **意見交換会（講師を交えショートセッション・意見交換・ネットワーキング）**
	3回［9月19日］	**「実践！新価値創造の仕掛け学」～ヘトヘトからワクワクへの挑戦～** **竹林　一**　大阪大学フォーサイト(株)　エバンジェリスト、麗澤大学特任教授、元　オムロン　イノベーション推進本部　シニアアドバイザー、元　京都大学経営管理大学院客員教授 （概要）不確実性の高い時代にいかに成長する事業を創るか。ワクワクする未来を創造する為の新たな価値づくり、実践的な仕掛けづくりの手法を学ぶとともに、実現に向けた人、組織、風土改革のポイントを共に考えていきます。 **意見交換会（講師を交えショートセッション・意見交換・ネットワーキング）**
	4回［10月16日］	**「南海電鉄の事業開発」 ～鉄道会社が目指す地方創生型 e スポーツ事業～** **加藤　寛之**　e スタジアム(株)　取締役　兼　南海電気鉄道(株)　社長直轄プロジェクト　課長 （概要）なぜ鉄道会社が新規事業として、「e スポーツ事業」を立ち上げたのか、そして実現したい未来は何か。事業立ち上げ前後に生じた課題を乗り越えてきた試行錯誤を通じて得られた勘所や教訓、今後の目標実現に向けた取り組み、事業開発に取り組む次のリーダーに伝えたいことを解説します。 **意見交換会（講師を交えショートセッション・意見交換・ネットワーキング）**

既存事業の強化／生産性向上／プロセス革新	**5回**［11月18日］	**「現場での課題特定・ニーズに即した製品開発の手法」** **～バイオデザインのイノベーション手法に学ぶ～** **山田 憲嗣**（大阪大学大学院情報科学研究科 スマートコントラクト活用共同研究講座 特任教授 臨床医工情報学コンソーシアム関西 主席研究員、 日本バイオデザイン学会 理事） （概要）技術主導で製品開発を行うと失敗は多くなりがち。今後、開発に失敗しないために、どのようなアプローチをとるべきなのか。医療機器開発を体系化したバイオデザイン手法を参考に、真の現場ニーズを掘り起こすプロセスや手法を共有します。 **意見交換会（参加者から共有した課題に対し参加者相互で意見交換）**
	6回［12月8日］	**「データを活用したバリューチェーンの最大化、攻めと守りの事業展開」** **～建設データの事例から学ぶ～** **宮内 尊彰** 大和ハウス工業(株) 本社本部 技術戦略部 室長 （概要）BIM を中心としたデジタルバリューチェーンを活用し、建設業の働き方改革や業務効率化、さらに製品の価値向上など、ものづくりのプロセス改革を進めています。ものづくりに関わる情報の構造化やデジタル化を社内改革として推進する方法を、守りから攻めへと事業を変革していく事例から学びます。 **意見交換会（参加者から共有した課題に対し参加者相互で意見交換）**
	7回［1月15日］	**「小型で高性能なエッジ AI チップの活用による付加価値づくりとビジネスの変革」** **西山 高浩** ローム(株) LSI 開発本部 回路技術開発部 フェロー （概要）IoT や 5G などの技術の発展に伴い、自動運転、産業用ロボット、ヘルスケアなどの分野に活用の期待が高まっているエッジ AI。デバイス側で推論と学習が可能な最先端の AI を搭載するチップ開発プロジェクトを牽引してきた経験に基づき、エッジ AI チップ技術の強み、その活用による付加価値づくりと新規事業開発、エコシステム構築による社会実装とビジネス変革に向けた取り組みを学びます。 **意見交換会（講師を交えショートセッション・意見交換・ネットワーキング）**
ビジネス構築力・伝える力	**8回**［2月19日］	**【グループ対抗ビジネスピッチ】** **「データ活用で日常の『不』を解消(克服)するイノベーティブでエクセレントなビジネスを生み出せ！」** （概要）「不」に着目し、創造的なアプローチで解決策をもたらす革新的なビジネスピッチを行います。これまでの学びと経験の集大成として、独創性、市場性、実現性、共感性などの審査項目をふまえ、各グループが練ったビジネスアイデアをピッチし、相互投票および過去の講師が審査員となり、各グループの審査・講評を行います。 ＊投票及び審査により優秀賞などの各賞を決定・授与 **意見交換会（審査員を交えショートセッション・意見交換・ネットワーキング）**

プログラム詳細

- 形式：対面開催（場所：大阪科学技術センター 会議室）
- 定員：先着 30 名 ＊定員に達し次第、締め切ります。
- 講義、グループワークで受講者の方には生成 AI を適宜使用頂きます。
- 各回終了後に意見交換会（講師を交えた意見交換・ショートセッション・ネットワーキング。飲食有り）を実施

講師紹介

回	講師 [敬称略]
1 回	**長谷川 大貴 [(株)ハイパーデジタルツイン COO、Proto Play 代表]** 京都大学工学研究科修了。2011 年、東京電力にエンジニアとして入社し、震災直後の混乱の中緊急工事に従事。その後、経営コンサルティングファームのデロイトに入社、西日本企業の経営改革に注力。2018 年、株式会社エクサウィザーズへ参画し、製造業、インフラ企業等西日本エリアにおけるデータ＆AI 活用 PJ を多数リード。2021 年 4 月～2023 年 3 月は執行役員として、全社の事業拡大及び IPO を牽引。生成 AI や最新 AI 技術のリサーチやプロダクト開発を経験。 現在は大学発ベンチャーハイパーデジタルツインで COO として勤務しながら、フリーランスでも活動中。
2 回	**齋地 健太 [PwC コンサルティング合同会社 ストラテジーコンサルティング シニアマネージャー]** ＰｗＣコンサルティング合同会社 ストラテジーコンサルティング所属。製造業・小売業などを中心に、デジタル技術を活用した新規事業開発に関するプロジェクトに従事。特に AI や IoT、サブスクリプション、オムニチャネル等をテーマとした事業・DX 戦略策定・実行支援の経験を有する。また、同社内の組織横断型イニシアチブである Business Model Reinvention（ビジネスモデルの再発明）の取り組みを担当している。
3 回	**竹林 一 [大阪大学フォーサイト(株) エバンジェリスト、麗澤大学特任教授、元 オムロン イノベーション推進本部 シニアアドバイザー、元 京都大学経営管理大学院 客員教授]** 立石電機（現オムロン）入社、流通・鉄道業界の大型プロジェクト PM、オムロンソフトウェア代表取締役社長、ドコモ・ヘルスケア代表取締役社長、オムロン株式会社イノベーション推進本部シニアアドバイザー等を務めるとともに京都大学経営管理大学院にて新規事業開発の実践研究を実施。現在各社の社外取締役、各大学での教鞭を通じて新価値創造に向けた人材育成に注力中。
4 回	**加藤 寛之 [e スタジアム(株)取締役 兼 南海電気鉄道(株)社長直轄プロジェクト課長]** 2010 年 南海電気鉄道(株)へ入社。建築技術者として商業施設の開発・改装、公園や道路などの公共空間活用・官民連携を主導。2019 年より新規事業開発を担当し、事業会社 3 社の立上げを支援。2022 年にｅスタジアム(株)を設立し取締役に就任し、地方創生型 e スポーツ事業を推進。中小企業診断士、一級建築士、宅地建物取引士。
5 回	**山田 憲嗣 [大阪大学大学院情報科学研究科 スマートコントラクト活用共同研究講座 特任教授、臨床医工情報学コンソーシアム関西 主席研究員、日本バイオデザイン学会 理事]** 1998 年大阪市立大学大学院工学研究科後期博士課程修了、博士（工学）。 主な研究分野は、医工情報学、光情報処理、世界に先駆けて”看護工学”分野を創設。 大阪大学臨床医工融合研究教育センター特任准教授、大阪大学大学院医学系研究科特任教授を経て現職。看護理工学会理事、日本バイオデザイン学会理事。
6 回	**宮内 尊彰 [大和ハウス工業(株) 本社本部 技術戦略部 室長]** 1998 年、大和ハウス工業株式会社に入社。構造設計部（建築系）を経て、2017 年に発足した「BIM 推進室」へ異動し、BIM 構築をスタートさせる。デジタルコンストラクションの取り組みを開始し、2020 年に発足した「建設デジタル推進部」、2022 年からは「建設 DX 推進部」に関与し、2025 年からは「技術戦略部」へ改称した組織で、デジタルコンストラクションから建設 DX を目指している。
7 回	**西山 高浩 [ローム(株) LSI 開発本部 回路技術開発部 フェロー]** 1995 年京都大学大学院工学研究科卒業後、住友電工に入社し、カーナビの開発に従事。2000 年ロームに入社し、光ディスクドライブ用システム LSI 開発や、WiFi 用システム LSI およびモジュール開発に従事。2020 年より、CREST(国プロ)にてオンデバイス学習 AI の研究を開始し、チップ開発及び事業化を牽引。CPU コア開発などの先行技術開発も行い、それらを活用した複数の新規プロジェクトの立ち上げを主導している。

ファシリテーター

黒田　聡（(株)情報システムエンジニアリング 代表取締役社長、大阪大学大学院、大阪大学健康スポーツ科学教育研究環、および京都大学大学院医学研究科の実務家教員。(一財)テクニカルコミュニケーター協会 評議員、公益活動企画会議議長))

東京生まれ。実務家として情報通信業を営む企業を経営する傍ら、テクニカルコミュニケーション技法の社会実装活動を展開。業界団体の創設にも関わり、本技術領域における日本の有識者として他国組織や有識者との交流も主導。

2018 年度から 2021 年度に大阪大学 CO デザインセンターの招へい准教授として工学コミュニケーションの研究と育成に関与。京都大学大学院医学研究科の非常勤講師、大阪大学大学院医学系研究科の招へい研究員や招へい教員としてヘルスコミュニケーション、健康情報の知識化と構造化の研究に関わりながら高齢社会に適したコミュニケーション技法の研究と社会実装を推進。

2023 年度から大阪大学大学院工学研究科の招へい准教授として、ビジネスエンジニアリングに関する研究と育成に従事する。構造化技法に関する技術者として著書多数（いずれも共著）。情報提供システムおよび情報提供方法関連特許を日本、米国、中国などで多数取得している発明家でもあり、近年は実績を背景としたインタープレナーとして、異分野の専門集団との共創によりウエルビーイングの実現を目指すデータ活用事業を推進。

本ワークショップでは、ワークショップ、グループワークなど全体をファシリテートする。

AI アドバイザー

長谷川 大貴（(株)ハイパーデジタルツイン COO、Proto Play 代表）

（略歴は、P.4 第 1 回の講師略歴ご参照）

本ワークショップの前半では、AI アドバイザーとして、AI ツールから質の高い回答を引き出すための問いの立て方、業務に即した価値ある情報を得るアプローチ、ビジネス開発の視点などのノウハウを、講義およびグループワークを通じて伝える。

基本的なスケジュール　　＊8 回は 13:00～17:30 ですが進行が異なります

スケジュール	実施項目
(10:00～12:00)	オリエンテーション・ファシリテーションの基本の講義　　＊第 1 回のみ
13:00～13:15	チェックイン（ワークショップの進行・参加者間の自己紹介）
13:15～14:00	講義（前半）Q＆A5 分含む
14:00～15:10	グループ討議①・発表・講師講評
15:10～15:15	振り返り
15:25～16:10	講義（後半）Q＆A5 分含む
16:10～17:20	グループ討議②・発表・講師講評
17:20～17:30	振り返り
(17:30～19:00)	意見交換会（講師およびファシリテーターも参加）

参加費（税込）／名

お早目のお申し込みがお得です！

参加費 ＼ 会員種別	超早割り [5/30 迄のお申込み]	早割り [6/30 迄のお申込み]	通常 [7/1 以降]
賛助会員	298,000 円	334,000 円	360,000 円
非賛助会員	348,000 円	398,000 円	432,000 円

＊各回ワークショップ後の意見交換会（飲食を伴う懇親会）の費用を含みます。
＊参加お申し込みを受け付け後、請求書をメールにて送付いたします。

＜意見交換会＞

講師を招き講義の深堀りやショートセッション＊、Q&A、ネットワーキング

＊ショートセッション（10 分程度）で話題提供を予定しているテーマ：
国家戦略／知財／プロジェクトを円滑に進めるテクニカルコミュニケーション技法／データと情報の違い／標準の重要性 など。ファシリテーターよりカジュアルに話題提供し意見交換します。資料投影あり。

受講者の声

✓**ゼロベースでビジネス案を考える**機会は中々経験できないので、非常に有意義だった。
✓**講師が良く、アイデア構想から製品化まで実践された経験**や**社内突破の話は貴重**だった。
✓**特にファシリテーションの基本と最終発表が有意義**だった。
✓**自身の仕事がお金になるのか？**は不安だったので、**マネタイズ戦略が非常に勉強**になった。
✓知識があっても**正しくファシリテートしないと、集団で良いアイデアを出すのが難しい経験**をできた。
✓**バックグラウンドの異なる企業**参加者との議論で**異なる発想での知識の吸収、視野の拡大**ができた。
✓社内の新規取組みで、**自らが先頭に立って、メンバーとディスカッションを進めるのに今回の経験が生きた。**

＜これまでの参加企業＞　（敬称略･五十音順･参加当時の社名）

朝日放送テレビ／荒川化学工業／エネゲート／ＦＣＭ／大阪ガス／大阪ガスケミカル／大阪ガスマーケティング／大阪冶金興業／沖電気工業／オリックス不動産／金井重要工業／カネカ／川崎重工業／　関西電力／ＫＡＮＳＯテクノス／関電Ｌ＆Ａ／かんでんエンジニアリング／関電システムソリューションズ／関電パワーテック／神戸製鋼所／近鉄グループホールディングス／きんでん／栗本鐵工所／ＫＤＣ／　最上インクス／堺化学工業／三信建築設計事務所／三洋化成工業／ＧＳユアサ／ＪＲＣ／ジェイテクト／島津ビジネスシステムズ／情報システムエンジニアリング／神鋼環境ソリューション／新コスモス電機／親和運輸／住友電気工業／積水インテグレーテッドリサーチ／積水化学工業／善友金属／ゼンユー／ソフトウェアエンジニアリング／Daigas ガスアンドパワーソリューション／大日本除虫菊／ダイセル／ダイヘン／太陽刷子／　タカラベルモント／タクマ／竹中工務店／椿本チエイン／ＴＯＡ／東西化学産業／東洋紡／中尾フイルター工業／ナルックス／日本カタン／日本製鉄／日本ピラー工業／日本触媒／日本ネットワークサポート／日本バルカー工業／パナソニック／阪急阪神不動産／日立製作所／日立造船／富士インパルス／フジキン／プロト／古野電気／北海道住電スチールワイヤー／ホンダエンジニアリング／三菱電機／三ツワフロンテック／村田機械／メタウォーター／モリタ製作所／和歌山大学

ネクストリーダー育成ワークショップは 2017 年より年 2 回開講してきました。第 15 回となる今回はワークショップの進め方と回数を大幅にリデザインしました。

参加申込書

メール:innovation@ostec.or.jp（大阪科学技術センター　技術振興部　篠崎宛）

申込締切日：2025 年 8 月 1 日（金）まで

＊定員に達し次第、締切ります。グループワークの性格上、できるだけ同一の方が全回を通じてご参加ください。

機関名：		
所在地：〒 ＴＥＬ：（　　）　　―　　ＦＡＸ：（　　）　　―		
氏　名	所　属　・　役　職	メールアドレス

＊本件お問合せ（担当：篠崎）：[メール] k.shinozaki@ostec.or.jp　[電話] 06-6443-5322

個人情報の取扱いについて

・本ワークショップへのお申込みにあたり、個人情報保護のため、(一財)大阪科学技術センターが、適切に取り扱います。
・ご記入頂いた個人情報は、本ワークショップの運営・管理等に関するご連絡及び当財団の関連事業のご案内以外には使用しません。
　個人情報の取扱いは、当財団の「個人情報保護規程」に従って対応いたします。